

落語を愉しもう

～江戸落語から学ぶ～

江戸落語は華やかさより渋みを好み、人情嘶ばなしが軸で、江戸の小粋な人間模様を描きます。古典落語で語られる普遍的な親子の愛情の物語、師弟愛、夫婦愛、男女の恋などの人情嘶ばなしは、長い年月や生活環境の変化を経ても人々に受け継がれ、笑いや涙を誘います。

落語の奥深さを知り、江戸落語の世界をたっぷりと愉しみましょう。

8/27

日

13:30～15:00



講師

岡山おもれえ会 副会長

しょうかいてい きっす
笑皆亭 口口 氏
ふじもと とうしち
三味線 藤本 刃七 氏

【講師プロフィール】

岡山の江戸落語の重鎮。
岡山素人落語会寄席会出身。
日本大学芸術学部落語研究会所属。

会場

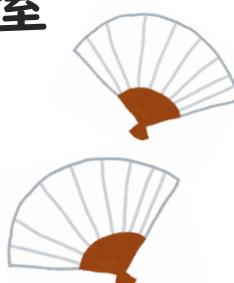
多津美公民館 大会議室

定員

60名

事前申し込み要
先着順

- ◆ 感染症予防のため次の点にご留意ください。
 - ・受付の際、手指消毒にご協力ください。
 - ・発熱やのどの痛み、咳等がある方や体調がすぐれない方は、参加をご遠慮ください。
- ◆ 事前の申し込みが必要になります。
(多津美公民館窓口またはお電話でお申し込みください。)



【お問い合わせ】

多津美公民館

☎ 086-428-6541